

表面  
原本はA4両面印刷

出願者番号	記入しない
市町コード	
校種コード	
学校コード	

裏面  
原本はA4両面印刷

【大学・短期大学用】

### 山口県ひとつづくり財団奨学生願書

フリガナ		※ 国公立 / 私立 / 私立短大	
氏名	大学 学部 年		
生年月日	※ 昭和・平成 年 月 日生		
本人			
現住所	TEL ( ) - ※自宅・自宅外	入学 年 月	卒業予定 令和 年 月
保護者	山口県 社会人入学 (成人で独立生計) の場合、記入不要	貸与期間 令和 3年 4月 ~ 令和 年 3月	貸与月額
住所	TEL ( ) -	※定住促進奨学金希望 <b>有 ・ 無</b>	
住所 携帯 -		定住希望有の場合 一般額+20,000円	

  

家族	続柄	氏名	年齢	所得の種類 (給与・営業所得等) ・学校は公私・課程の別を記入	※通学形態
	↓続柄欄に、家計支持者には○印、別居者には△印をつけてください。				
家族	本人	奨学 太郎	18	〇〇大学	自宅通学・下宿
	父	奨学 父郎	50	給与所得 単身赴任	自宅通学・下宿
	母	奨学 母美	50	営業所得	自宅通学・下宿
	①兄	奨学 兄郎	23	給与所得 住民票を異動し、就職して独立生計の場合は記入不要	自宅通学・下宿
	②姉	奨学 姉美	20	私立大学	自宅通学・下宿
家庭	弟	奨学 弟郎	14	公立中学校	自宅通学・下宿
	③祖父	奨学 爺郎	75	年金	自宅通学・下宿

※ 生活保護受給 有・無 (有の場合は証明書を添付してください)

↓チェック欄 **記入漏れ注意**

<input type="checkbox"/> 住民票	本籍・個人番号のないもので、生計を同じくする <b>家族全員分</b>
<input type="checkbox"/> 最新の所得証明書	無所得者含む <b>家族全員分</b>
<input type="checkbox"/> 源泉徴収票(写)	(本人・生計を同じくする兄弟姉妹のアルバイト等含む) <b>給与所得者</b>
<input type="checkbox"/> 確定申告書(写)	確定申告者
<input type="checkbox"/> 年金の源泉徴収票	年金受給者

★添付書類の主な注意点★

- ①兄...独立して生活をしていても、住民票の住所が実家のままの場合は、添付書類の提出が必要
- ②姉...住民票を異動していても、父の生計の元で生活をしているのであれば、添付書類の提出が必要
- ③祖父...世帯分離をしていても、同居(同建物)で生活をしているのであれば、添付書類の提出が必要

本人が記入

記入しない

全員分必要

※奨学生等の関係	山口県ひとつづくり財団の奨学生であった	・高等学校 奨学生番号 ( ) ・大学短大等	・奨学生ではなかった
	日本学生支援機構 (貸与型)	・出願中である	・出願していない
	(貸与型)	・出願中である (奨学生)	・出願していない

他の奨学金併願の有無は採否には影響しません。必ず記入してください。

注) 短期間(今後4年間在学のうち今年度1年間のみ希望者等)で申請する場合、満了後に継続や再出願はできません。期間についてはよく検討してください。(ただし、在学期間申請し途中辞退は可能)

記入日

令和 年 月 日

公益財団法人 山口県ひとつづくり財団 理事長 様

出願者 (本人) 氏 名 \_\_\_\_\_ 印  
住 所 \_\_\_\_\_

保護者 (法定代理人) 社会人入学 (成人で独立生計) の場合、記入不要  
フリガナ \_\_\_\_\_ 印  
氏 名 \_\_\_\_\_ 印  
(昭和 年 月 日生満 歳)

本人との続柄 ( )

住 所 山口県 \_\_\_\_\_

・本人と保護者はそれぞれ自署し、それぞれ別の印で押印すること。

出来るだけ詳しく  
<悪い例>  
・記入なし  
・「経済的理由の為」など一言のみ

学校点検者印  
担当者印